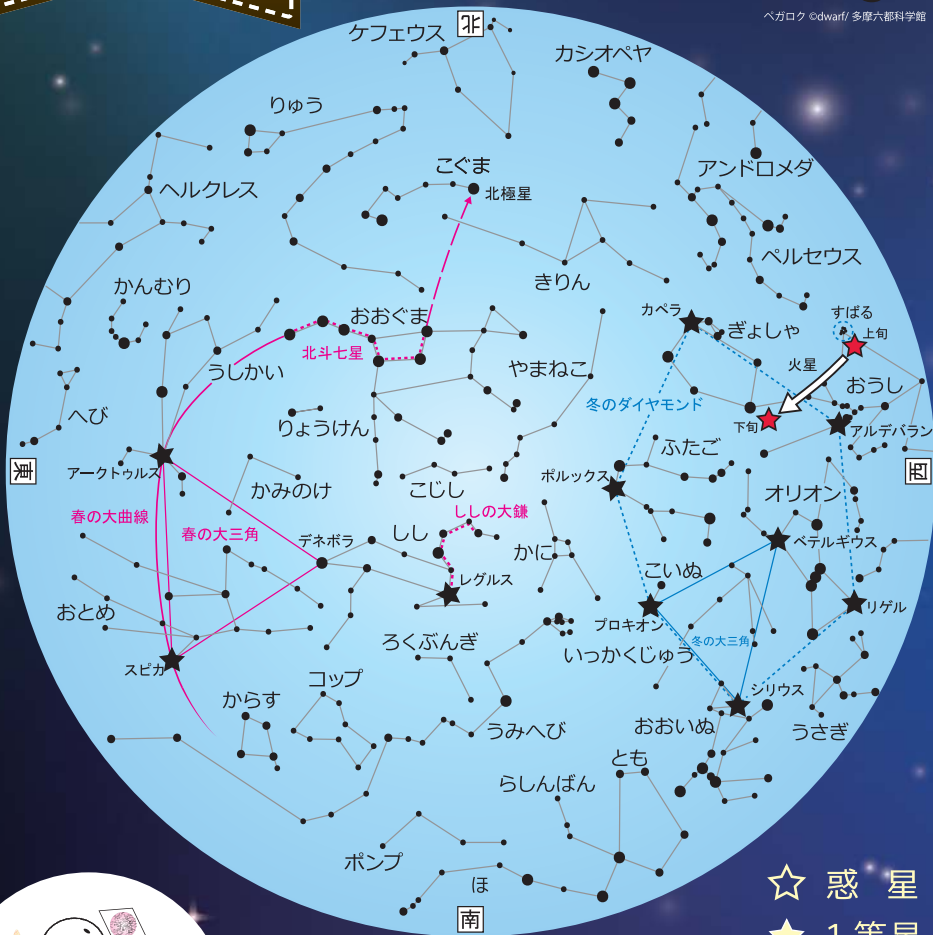


4月の星空

上旬：21 時頃
中旬：20 時頃
下旬：19 時頃



ベガロク ©dwar/ 多摩六都科学館



星座案内のつかいかた

星座盤は空にかざして方位を合わせて見てください。
(空と重ねると東西の向きが正しくなります)

- ☆ 惑星
- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

2019年 4月のおもな天文現象

- 4/2 月と金星が並ぶ
(日の出前、東の低い空)
- 4/5 新月
- 4/12 水星が西方最大離角
※水星が太陽の西側かつ、太陽から最も離れて見える位置にくること
- 4/13 上弦
- 4/19 満月
- 4/23 月と木星が並ぶ
(夜遅く～24日の明け方)
- 4/26 月と土星が並ぶ (未明～明け方)
- 4/27 下弦

しし座

空がすっきりと晴れている夜に
は、しし座の目印「ししの大鎌」
を探してみましょう。

夜8時ごろ、南の空高くにぼつんと明るいしし座の1等星「レグルス」が見つかります。
レグルスから上の方へ星をていねいにたどると、鎌の形に星がならんでいます。「はてなマーク」をうらがえした形にも見えるので「なてはのマーク」とも呼ばれます。

ワンポイント
星座★



水星さがしのヒント

西方最大離角

2019年4月12日
4:30 頃



東

東方最大離角

2019年6月24日
20:00 頃



西

西北西

水星さがしにチャレンジ!

地球の兄弟星とよばれる太陽系の惑星のうち、『水・金・火・木・土』の5つは肉眼で観察ができます。見ごろの季節がある星座の星(恒星)とは異なり、惑星が必ず見える季節は決まっていますが、空に見えていれば、明るくさがしやすいものばかりです。しかし、水星だけは高度が低く見つけにくい惑星。さがす時には東か西が地平線近くまで見られる場所で、太陽から離れて見える「最大離角」となる日やその前後数日間をねらいます。

今年の4月は上の図のように、明るい金星が目印になりそうです。太陽の光を直視しないように気を付けてくださいね。